

## □■□ 中央公民館 ご利用のガイドライン □■□

- 部屋の利用定員を守ってください。  
※部屋の利用定員を一部緩和しました。別紙の「貸出し利用部屋の定員一覧」をご確認ください。
- 部屋での飲食は行えません。ただし、体調管理のため水分は持参して適宜補給してください。
- 自宅で検温し、体温が平熱より高い場合や体調の悪い場合は、参加を見合わせてください。
- 体調に留意して、マスク（マスクが苦しい場合などはフェイスシールド）を着用してください。  
ただし、2歳未満の幼児は着用不要です。2歳以上の未就学児は無理のない範囲で着用してください。
- 適切な手洗いや消毒をお願いします。活動の開始前と終了後には必ず手指を消毒してください。  
※手指用の消毒液は、3階中央公民館窓口、4階・5階のエレベーター前、各部屋内に設置しています。
- 利用者同士の間隔は1メートル以上空けてください。  
座席は対面ではなく横並びで座ってください。
- 利用時間中は、30分毎に1回（概ね5分程度）以上扉を開放して換気してください。
- 向かい合わせでの会話、大声での会話は自粛してください。
- 大声での発声や利用者同士の身体が触れる活動は自粛してください。
- 午前・午後、午後・夜間などの連続利用を可能とします。
- 部屋の利用は月4回（4コマ）までです。
- 利用許可申請は、利用月の前月から可能とします。  
（例）利用日が12月12日の場合→11月1日から窓口での申請が可能  
申請書は部屋が同じであれば複数の日付をまとめることができます。



### <ご利用の皆さんへお願い>

- ご利用後に、感染者や濃厚接触者が発生した場合は、速やかに中央公民館へご連絡ください。
- 利用団体の代表者は、利用日毎に参加者の氏名と連絡先を把握しておいてください。
- 貸出用物品倉庫、楽器庫、茶室内の道具、スタジオ内の楽器を使用した後は、触れた箇所を乾拭きするなど適切な方法で拭いてください。使用する前後には、手洗いと消毒を徹底してください。
- 感染症予防の観点から、マイクや茶碗などの食器類は共用しないでください。
- マイクの持ち込みはできません。マイクを利用する場合は、部屋の仮予約の時に、中央公民館窓口へ申し出てください。
- この「ご利用のガイドライン」を遵守しての活動が難しい場合は、「中央公民館 利用計画書」を作成し、中央公民館へご相談ください。なお、ご相談は、中央公民館へ電話で日程をお約束した上で、ご来館ください。利用計画書を提出していただいた後、利用の決定までには1週間程度を要します。  
（「中央公民館 利用計画書」は、中央公民館窓口又は前橋市ホームページで取得できます。）

＜ガイドラインを遵守した活動 例＞

活動内容	ガイドラインを遵守した活動例
合唱、詩吟 など	マスク（マスクが苦しい場合はフェイスシールド）を着用し、2メートル以上（できるだけ大きい）間隔を空けて横並びで大声での発声は控えて活動する。（飛沫予防のため、できるだけ小さな声で活動する。）
カラオケ など	マスク（マスクが苦しい場合はフェイスシールド）を着用し、2メートル以上（できるだけ大きい）間隔を空けて横並びで、大声での発声は控えて活動する。（飛沫予防のため、できるだけ小さな声で活動する。）マイクを使用する場合は、マイクカバーを使用し、マイクの共有は行わないなど感染予防の対策を行う。
マンドリン演奏 など	マスク（マスクが苦しい場合はフェイスシールド）を着用し、音の発生する活動であるため、出入口の扉を閉めて活動するが、30分毎に1回（5分間）以上は扉を開放して換気する。
講演会 など	講演者は、マスク（マスクが苦しい場合はフェイスシールド）を着用して話す。聴講者との間にアクリル板等を設置する。
調理実習 など	マスク（マスクが苦しい場合はフェイスシールド）を着用し、調理台1台の使用は6人までとし、器具の共用は極力避けるように工夫する。試食は行わない。

＜利用計画書を用いて相談した結果、利用を許可した活動 例＞

活動内容	利用計画書に記載された活動例
ハーモニカ演奏 など	ハーモニカに、飛沫防止用のカバーを付ける。演奏者は、ハーモニカと手を覆える大きなマスク（日焼け予防のスカーフ等）を着用し間隔を空けて横並びで活動する。
吹奏楽 など	指揮者、弦楽器、打楽器演奏者は、常時マスクを着用する。管楽器奏者は、演奏時以外はマスクを着用する。マスクなしでの会話は行わない。 マウスピースのみでの音出しやリードなどを単体で吹くときは、人がいない場所で行い、布で飛沫を受ける。 金管楽器に溜まる水分を抜く時は、水抜き口を布で覆って飛散を防止する。 木管楽器は床に雑巾を置き、スワブを頻繁に通して下にしずくが垂れないよう注意する。 対面での演奏は行わず、2メートル以上（できるだけ大きい）間隔を空けて横並びで活動する。
社交ダンス など	ペアで踊る時は、マスクとフェイスシールドの両方を着用し、手袋も着用する。ペアで踊る時間を短くする。
健康麻雀 など	同時に活動する台数を減らす。マスクとフェイスシールドの両方を着用し、不要な会話は行わない。30分毎に休憩する。麻雀パイは、使用前後に消毒を徹底する。

※上記のような方法で活動を希望する場合は、事前に利用計画書を作成して中央公民館へご相談ください。利用日までの期間に余裕をもってご相談ください。

問合せ先：中央公民館 電話 027-210-2199